

# 介護求人ナビ



介護カンタンナビ【カンタンポテトサラダ】

マイページ(スカウト) ▶ [サイトマップ](#) ▶ [掲載問合せ](#)

- [トップ](#)
- [新着求人](#)
- [検討中フォルダ](#)
- [登録・応募管理](#)
- [面接レポート](#)
- [介護転職お役立ち情報](#)
- [資格](#)
- [給与データ](#)

[介護求人ナビTOP](#) > [介護転職お役立ち情報](#) > [ちょっとブレイク](#) > [情熱かいごびと](#) > NPO法人Dカフェnet代表理事 竹内弘道さん 第1回

## 目的別に記事を探す

- [就職・転職ノウハウ](#)
- [スキルアップ](#)
- [介護・福祉トピックス](#)
- [介護の基礎知識](#)
- [ちょっとブレイク](#)

## 映画・音楽

- [No Music, No kaigo.](#)
- [映画で介護を学ぶ・楽しむ](#)

## 介護業界 この人に注目！

## 情熱かいごびと

## 介護業界の裏話・珍事件

- [業界裏話 スタッフのお悩み](#)
- [業界裏話 介護家族の実態](#)
- [業界裏話 職場の人間関係](#)
- [業界裏話 転職の実情](#)
- [やってよかった介護の仕事](#)

## 元気・勇気が出る格言

## 介護の活力がわく格言

## もっと知りたい施設のこと

## 施設のごはん、見せて！

## 働くスタッフに質問です！

## 連載マンガ 毎週火曜日更新！

## 介護の現場で事件です！

介護福祉士マンガ家が綴る、介護現場の苦笑・爆笑エピソード！



連載マンガ18 ★ 介護実習生に、何を教える？

2014年9月23日

## 人気記事ランキング

ちょっとブレイク



情熱かいごびと

## NPO法人Dカフェnet代表理事 竹内弘道さん 第1回

2014年8月27日

介護・福祉の世界で、情熱を持ってキラキラと輝いて生きている人をご紹介します「情熱かいごびと」。今回からは、自ら認知症のお母様を介護した経験から、認知症の会と認知症カフェを開催する竹内弘道さんです。竹内さんのお話をうかがっていると、認知症の方にどう接したらいいのかが、よくわかります。

### ○○○ プロフィール ○○○

竹内弘道(たけうち・ひろみち)さん

1944年生まれ。ふたり暮らしの母親が認知症になり、12年間自宅で介護、97歳の母親を見送る。介護の最中に出会った「目黒認知症家族会 たけのこ」の世話人となる。また、東京都目黒区の自宅の2階を地域に開放し、月に2回、認知症カフェ「Dカフェ・ラミヨ」を開催。認知症専門医との勉強会など、多彩な内容で注目を集める。2014年7月からは2か所目のDカフェ、「Dカフェ・ニコス」をデイサービスの休館日利用として開催。今後もさまざまな認知症に関する活動を展開予定。

[Dカフェnet公式ホームページ](#)



## 母親の妄想を知って、これは認知症だと感じて

——竹内さんは、認知症になったお母様の介護を12年間続けてこられたのですよね。最初にお母様が認知症になったと感じたのは、どんなときでしたか？

母が車椅子になって、いよいよ介護、という体制になったのは、母が85歳のときでしたけれど、その前から感じてはいました。同じことを何度も繰り返して言ったり、忘れっぽくなったたりね。

おや？と思ったのは、現実にはありえないことを言ったときですね。僕が仕事から帰ると、「病院から明日の予約がとれた」と電話があったと言うんです。そんなはずはない、と疑いながら病院に連絡を入れると、やはり予約などない。これはふつつではないな、と思って、すぐに脳のCTを撮りに行っただけなんですけれど、特に問題はないと。もちろん、高齢者ですから、それなりの脳の萎縮や小さな梗塞のあとはあるけれど、異常は特に見られないということで、そのまま帰ってきました。それが、1990年、母が78歳ぐらいのときですね。

——お母様はそれまで、どんなふうに暮らしていらっしたんですか？

我が家はいわゆる母子家庭でした。僕が生まれてまもなく、父は第二次世界大戦で戦死したんです。必然的に母は働かねばなりません。そこで、母の姉のはからいで、日比谷公会堂などで行われる音楽会の受付や切符のもぎりの仕事を得て、以来ずっと、仕事を続けていました。

仕事をやめるきっかけは、79歳ぐらいのときかな、仕事帰りに転んで骨折してしまっただけ。自分でも忘れっぽさを自覚していたようで、骨折を期に、「もうやめないと」。それで、家で暮らし、僕が仕事から帰るのを待つようになりました。


## 仕事を減らして介護に取り組んでいく

——80歳直前まで働いていらしたのですよね。そんな気丈なお母様だからこそ、その後もおひとり竹内さんの帰りを待たたのしょうね。

はい、僕はフリーランスでマーケティングの仕事をしていましたから、多少、時間の融通がたったことも、幸いしていましたね。




アルツハイマー型認知症だった竹内伊代さん。戦争や疎開を経験し、女手一つで竹内さんを育ててきたお母様でした。

- 

**1**

業界裏話 転職の実情


介護施設をすぐやめる人のホントの理由

2013年5月13日
- 

**2**

業界裏話 スタッフのお悩み


ヘルパーが泣き寝入り？負担を押しつける事業所

2014年9月15日
- 

**3**

業界裏話 スタッフのお悩み


「訪問介護」より「施設介護」のほうがラク？

2013年5月20日
- 

**4**

業界裏話 転職の実情


仕事が来ない介護スタッフ。その理由は？

2013年12月16日
- 

**5**

業界裏話 転職の実情


実は中年介護スタッフが「モンスター」？

2013年8月26日
- 

**6**

業界裏話 転職の実情


ウソのような低レベル履歴書の数々

2014年4月21日
- 

**7**

情熱かいごびと


NPO法人Dカフェnet代表理事 竹内弘道さん 第4回

2014年9月17日
- 

**8**

業界裏話 スタッフのお悩み


一人だからこそ怖い、訪問介護の恐怖

2014年7月7日
- 

**9**

業界裏話 スタッフのお悩み

ケアマネジャー制度の問題点

2014年3月31日
- 

**10**

業界裏話 スタッフのお悩み

レクは本当に必要？

2014年5月12日

そんな暮らしが続いていましたが、2000年の春、仕事から帰ると、母がベタンと畳にすわっていた。また骨折したんですね。当時、86歳でしたから、もう回復も難しく、車椅子になった。来るべきときが来たわけです。けれど、葛藤はありませんでした。年齢が年齢でしたしね。

2000年ですから、ちょうど介護保険が始まっていた年です。すぐに介護認定調査をしてもらい、要介護3となり、介護保険サービスを使うことになりました。以来、訪問介護とデイサービス、ショートステイを使って、最後まで自宅で介護をしました。

## 仕事場に車椅子で母親を連れて行くことも

——仕事をしながらの介護、大変ですね。

僕も当時、55歳でしたから、仕事をじよじよに整理して、引退に向かっていたと考えました。とはいえ、すぐにやめるわけにもいきませんから、仕事で外出することも多々ある。介護サービスの都合が付かないときは、車椅子にのせて、仕事場に連れて行くこともありました。母は静かに本を読んで待っていることができたので、みなさんにもよくしてもらえて、「穏やかなないお母さんですね」なんて言われていましたね。

ただ、夜は大変でしたよ。妄想が激しくてね。見えないものに説教したり、「子どもがそこにいる」と言い出したり。ふすま1枚隔てて寝ていましたので、毎夜、3回ぐらいは起こされましたね。その都度「大丈夫だよ、僕が隣にいるよ、ひとりじゃないよ」となだめましたが、それでも翌日はまた同じで。もちろん、認知症ですから、なだめても変わるものではないですからね(笑)。しょうがないですよ。

——そんな中、またお母様が亡くなられた後も、認知症そのものにも興味をもたれて勉強をされ、家族会で世話人を務めるなど、認知症の人と家族との交流などに力を注がれました。それはどういうきっかけからでしょうか？

母が介護認定調査を受けてすぐ、10日ぐらい、ぶつつづけて朝から晩までの仕事をしなければならなくなり、特別養護老人ホームでのショートステイをお願いしました。そこで、本当にさまざまな認知症の方を拝見したんですよ。うちの母は穏やかでしたが、大声を上げる方、失語状態の方もいる。ひとりで認知症といっても、同じではないのだ、ということが実体験としてわかり、また、書物からもさまざまな認知症の種類や症状があることを知って、これはもっと勉強しなければと思うようになりました。

また、我が家の担当の保健師さんが、家族会に入会することをすすめてくれました。当初はあまり気が進まなかったのですが、入会して会合に出てみると、こちらにもさまざまな認知症の方やご家族がいる。教えていただくこともたくさんあり、次第に興味が強くなって行きました。

今回は、竹内さんの認知症支援の活動について語っていただきます。

 1
  ツイート 0
  いいね! 2

← 前のページへ

次のページへ →

<< 社会福祉法人「天佑」理事長 三浦祐一さん 第4回

NPO法人Dカフェnet代表理事 竹内弘道さん 第2回 >>

- 介護・福祉ニュース**

  - 初のリビング・オブ・ザ・イヤー 高経協
  - 「25年に特養6万人分」目標 東京都
  - サ付き住宅 制度見直しへ 国交省
  - 障害者の就労支援 「定着したら成功報酬を」
  - 広域・圏域・事業者の3層に配置 厚労省

**関連する記事**



情熱かいごびと  
NPO法人Dカフェnet代表理事 竹内弘道さん 第4回



情熱かいごびと  
NPO法人Dカフェnet代表理事 竹内弘道さん 第3回



介護・福祉ニュース

最新 介護・福祉ニュース  
「介護保険じゃ在宅は続けられない！」 連合調査



介護現場で注意したいこと  
GPSは本当に徘徊事故防止に有効



業界裏話 介護家族の実態  
注目の裁判で改めて問われる介護の



最新の認知症ケア  
【音楽療法】聴く・歌う・踊る・演奏す

 **この記事にコメントをつける**

ユーザー名:

コメント:

**コメントを送信する**

 **テーマで記事を探す**

- **映画・音楽**
  - [No Music, No kaigo.](#)
  - [映画で介護を学ぶ・楽しむ](#)
- **介護業界 この人に注目！**
  - [情熱かいごびと](#)
- **介護業界の裏話・珍事件**
  - [業界裏話 スタッフのお悩み](#)
  - [業界裏話 転職の実情](#)
  - [業界裏話 介護家族の実態](#)
  - [やってよかった介護の仕事](#)
  - [業界裏話 職場の人間関係](#)
- **元気・勇気が出る格言**
  - [介護の活力がわく 格言](#)
- **もっと知りたい施設のこと**
  - [施設のごはん、見せて！](#)
  - [働くスタッフに質問です！](#)

 **キーワードで記事を探す**

履歴書 ケアマネ

**検索**

 **ページトップへ**

[介護求人ナビTOP](#) > [介護転職 お役立ち情報](#) > [ちょっとブレイク](#) > [情熱かいごびと](#) > NPO法人Dカフェnet代表理事 竹内弘道さん 第1回

[ホームヘルパー](#) | [ケアマネジャー](#) | [サービス提供責任者](#) | [グループホーム](#) | [訪問介護の求人](#) | [無資格・未経験](#) | [介護のバイト](#) | [路線・駅](#) | [求人検索ワード](#)

**その他のサービス**

[中古車 車検](#) | [看護師 求人](#) | [看護師 転職](#) | [老人ホーム\[有料老人ホーム\]・介護情報](#)

 **Proto Medical Care**



[会社概要](#) | [ご利用規約](#) | [個人情報保護方針](#) | [個人情報の取扱いについて](#)  
[お問い合わせ](#) | [求人・広告掲載のお問い合わせ](#)

COPYRIGHT(C) PROTO MEDICAL CARE. ALL RIGHTS RESERVED.